我がまち野洲のガイド!

野洲市ボランティア観光ガイド協会のご案内



ふるさと野洲の自然や歴史文化のご案内・ご説明と 古くから地元に伝わる伝説等を紙芝居や人形劇に仕立 上演するボランティア活動をしております。

「おいで野洲」のご挨拶とおもてなしの心で皆さま をご案内いたします。

観光ガイド・ハイキング

- 《モデルコースで史跡を巡る》 (歩程は野洲駅を発着。記載の史蹟は主なもので、時間・歩程はご相談)
 - ○古代銅鐸の里めぐり(歩程約7キロ)

銅鐸博物館 (歴史民俗博物館)・弥生の森歴史公園・銅鐸出土地 ほか

○磨崖仏と城跡を巡る(歩程約5キロ)

妙光寺山摩崖仏・福林寺跡摩崖仏・桜生城跡 ほか

○豊積の里めぐり(歩程約6キロ)

兵主大社・仏性寺(県下最大の木造阿弥陀如来坐像)・近松家住宅(赤穂浪士の生家)・錦織寺(真宗・木辺派本山) ほか //《路線バス》

○平家妓王の里めぐり(歩程約4キロ)

菅原神社(永原天神社)・永原御殿跡(徳川三代将軍の宿泊御殿跡)・妓王寺(妓王・妓女の菩提を弔う寺)・北村季吟句碑(国文学者で俳人季吟の句碑) ほか //《路線バス》

○琵琶湖畔の四季を歩く (歩程約5キロ)

湖岸緑地公園・ビワコマイアミランド・アイリスパーク ほか //《路線バス》

- 《国宝とその周辺地を訪ねる》 (歩程は野洲駅を発着。記載の史蹟は主なもので、時間・歩程はご相談)
 - ○御上神社とその周辺(歩程約7キロ)

国宝御上神社と天保義民碑・悠紀斎田記念田・御池・出世不動尊 ほか

○大笹原神社とその周辺(歩程約6キロ)

国宝大笹原神社と平家終焉の地(平宗盛・清宗父子の胴塚)・義経元服の池 ほか //《路線バス》

《おいで野洲ハイキング》

私たち野洲市ボランティア観光ガイド協会では、四季折々に地域のお祭りなど伝統行事や史跡の 見学を組み入れたオリジナルの「おいで野洲ハイキング」を主催しております。

ホッとする風景に触れていただくものやご自身で体験・収穫していただくもの、昼食には琵琶湖の 漁師料理や地産料理をご賞味していただくものなど、種々の趣向を織り交ぜたミニツアーを心掛け ております。

お問合せやチラシの送付等のご要望は、右記までご連絡下さい。

《伝統行事・お祭り》 (抜粋)

- ○火渡り神事・・・・・・「2月25日」菅原神社で行われる繁栄と無病息災を祈る近江の奇祭
- ○兵主祭り・・・・・・「5月5日子供の日」十八郷から繰り出される太鼓と御輿の勇壮なお祭り
- ○悠紀斎田お田植まつり・・「5月の第4日曜日」昭和天皇即位の大嘗祭・悠紀斉田を記念したお祭り
- ○行畑地蔵祭り・・・・・「7月の最終日曜日」一式飾りの造り物が多数出品され露店で賑わうお祭り
- ○ずいき祭り・・・・・・「10月の第2月曜日」ずいき御輿を奉納する重要無形民俗文化財のお祭り

紙芝居・人形劇の上演

《紙芝居》

- 俵藤太のムカデ退治伝説 (上演時間は何れも約15分) 三上山を7巻半もとり巻く大ムカデを弓矢で退治した俵藤太(藤原秀郷)のお話
- 平家妓王の里めぐり

平家物語に登場の「妓王」、生まれ故郷・野洲のために尽くしたその偉大な女性の物語

○ 天保義民の里めぐり

農民のために命をかけた庄屋「土川平兵衛」らの起こした一揆の物語

○ 豊積の里めぐり

市内・中主地域の「錦織寺」、「兵主神社」など、歴史と伝説の物語

〇 北村季吟物語

松尾芭蕉の師匠でもあった野洲生まれの賢人、国文学者・北村季吟の生涯

《人形劇》

○ 祇王井川ものがたり (上演時間は約25分)

今から約850年前、妓王が平清盛に願い出て造られ、今もなお市内を流れ続ける 用水路・祇王井川の今昔物語



【お申込み】

- 7日前までに指定の申込書(表紙裏面も利用可)に必要事項をご記入の上、 FAXまたは窓口持参にてお申し込み下さい。
- 複数名でのグループに限らせていただきます。

【ガイド料】

- ガイドの待ち合わせ場所までの交通費として、ガイド1名につき1000円をいただきます。なお午前出発・午後帰着の昼食を挟む場合は、昼食代1000円と併せて2000円を申し受けます。
- 15名様を超える場合は、ガイド人数のご相談をさせていただきます。

【上演料】

○ 上演場所までの交通費として、紙芝居の場合は1000円を、人形劇は 2000円を、また同時上演の場合は3000円をいただきます。

【お問合せ】 野洲市観光物産協会(野洲市商工観光課内)

野洲市ボランティア観光ガイド協会事務局

Te | 077-587-3710 Fax 077-587-3835

受付時間:月~金の9:30~16:30(土・日・祝日は休み)